

内閣参質一八九第三一四号

平成二十七年十月二日

内閣総理大臣臨時代理  
国務大臣 麻生太郎

参議院議長 山崎正昭殿

参議院議員山本太郎君提出本年八月二十六日に行われた日米首脳電話会談における米国による日本国内の通信傍受についての実態調査依頼等に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。



参議院議員山本太郎君提出本年八月二十六日に行われた日米首脳電話会談における米国による日本国

内の通信傍受についての実態調査依頼等に関する質問に対する答弁書

一から三までについて

御指摘の「ウイキリークス」が公開した真偽不明の文書に基づいた質問にお答えすることは差し控えた  
い。

四から六までについて

御指摘の「内部文書」が何を指すのか必ずしも明らかではなく、当該「内部文書」に基づいた質問にお  
答えることは差し控えたいが、政府としては、諸外国等により各種の情報収集活動が行われるおそれが  
あること等を念頭において、情報漏えい対策を講じているところである。その具体的内容については、こ  
れを明らかにすることにより、政府の情報保全に支障を及ぼすおそれがあることから、お答えを差し控え  
たいが、いずれにせよ、当該内容について不断の見直しを行うこととしている。

七について

外交上のやり取りの詳細についてお答えすることは、相手国との関係もあり差し控えたい。

